

## 日本史研究学域の卒業論文テーマ（例）

文学部での学びの集大成として、先輩たちが取り組んできた卒業論文のテーマの一部をご紹介します。多様なテーマが示すように、文学部では自らの興味・関心をもとに研究テーマを決め、学びを深めていくことができます。

### 日本史学専攻

・養老年間の公出挙の考察 - 養老四年・六年太政官奏を中心に -
・平安時代初期の上賀茂神社 - 堂宇建立からみる王権との関係 -
・吉備真備の陰陽道始祖伝承について
・室町幕府における日野栄子の活動と立場
・秀吉政権の有力大名と奉公衆 - 「五大老」「五奉行」成立段階の考察
・近世における三重県下鋳物師の考察
・近世後期読者と対外関係 - 庄内佐藤家を例として -
・激動の幕末明治維新期を江戸・東京の人々はどう生きたか - 明治二年の東京薦都に焦点を当てて -
・大地と共に揺れた生糸輸出体制 - 関東大震災と横浜港・神戸港、生糸生産地信州を中心に -
・末期「満州国」の状況 - 『今吉敏雄文書』を分析の中心にして -

### 考古学・文化遺産専攻

・石鏃の折れ方
・近畿を中心として出土弓の考古学的考察
・古墳時代の殺馬祭祀
・津波記念碑の研究
・弥生時代の井戸の初現期の様相
・畿内地域を中心とした竪穴式石槨の研究
・京都の墓標に刻まれる戒名
・「伝統」はどこにあるべきか - 京都の染色産業を事例に挙げて -
・陶器製手榴弾から見る陶磁器製兵器の実相
・新聞にみる発掘報道の変遷
・北海道における縄文時代の墓制